

1、インダス文明

B.C.2300年ころ

- ()1川流域⇒[現()2]にインダス文明成立。
- 「インダス」--サンスクリット語で()3の意。「インド」「ヒンドゥー」の語源。
- 源流--ヒマラヤ~カシミール~パンジャブ~()4海へ注ぐ。
- 「都市遺跡」[()5=「死の丘」、ハラッパーなど20以上の都市遺跡。川のほとり。
- 「農耕」--大麦・小麦中心。青銅器。彩文土器。()6=シヴァ神を象徴する神体
- 「文字」⇒未()7 ・()8⇒2千個出土。2~5センチの正方形。
- 「公共施設」→広い道、井戸、上下水道、()9
- 「焼成煉瓦(レンガ)造りの住宅。()10らしい建物は発見されず。

B.C.1800年ころから衰退

- 「河川の()11変更→中・下流域の都市機能を破壊。遺跡は涸河床沿いに分布。
- 「B.C.1500年ころから()12人の侵入。

2、印欧語族（アーリア人）の侵入

B.C.1500年ころ、()13峠❖aを越えてインダス川流域に。先住民を征服。前期ヴェーダ時代

- ・遊牧中心。()14()15と彩文灰色土器を持つ。
- ・()16語----アーリア人の言語（ラテン語、ギリシャ語と近い）
- ❖a---パキスタン、アフガニスタン国境。標高1070m。古代から東西文明の交差点・要衝の役割。
- ・宗教=自然崇拜。[火=アグニ、風=ヴァーユ、雷=()17、太陽=スーリア]
- 「()18教
- 「ヴェーダ」---神々への賛歌。口承、やがて文書化。
- 「()19」---聖典。B.C.1200年ごろ成立。アーリア人最古の文献。

バラモン教の4つの「ヴァルナ(種姓)」成立。「ヴァルナ」--サンスクリットで()20の意。

身分制=「()21制度」⇒16世紀以降、ポルトガル人がインドに入り名付ける。

ポルトガル語「カスタ(身分)」から

- ・「先住民(黒い肌のひとびと)を奴隷に。「肌の色」による身分制度
- 「バラモン」---司祭、聖職者
- 「()22」---戦士、貴族、王族
- 「()23」---庶民→商人
- 「()24」---隷属民→農民、牧畜民
- さらに、二千ともいわれる()25=生まれを同じくする集団=に分かれ職業ごとに世襲。
- ()26→カースト外の存在。「不可触民」20世紀始めころ、1億人。
- 自称は「ダリット」。ガンジーは彼らを()27=「神の子」と呼ぶ。

B.C.1000年ころ()28川流域にも進出。

- ・鉄器を使い、森林を焼き、定住農耕。都市国家を形成。後期ヴェーダ時代

B.C.600年ころ、ガンジス川中流域中心に()29成立。マガダ国、コーサラ国など。

B.C.326年()30川(インダスの支流)の戦いでアレクサンドロスのマケドニア軍と戦う。パンジャブを支配する古代インドの王ポロス。



インド亜大陸の「先住民」

- ・オーストロアジア語族--中部山岳地帯 「ベトナム、クメール語」
- ・()31語族--ヒマラヤ近くの高地、アッサム、カシミール。B.C.千年。「中国、チベット、ビルマ、タイ語」⇒()32族も。
- ・トラヴィダ語族--南インド、人口の4分の1。B.C.1500年頃インド西北部から移動。インダス文字=トラヴィダ語との説も。

3、仏教成立時代 (B.C.600年~B.C.320年ごろ)

- ()33国---ガンジス川中流域。アーリア人の侵入遅く、バラモン教の影響弱い。
- ・首都ラージャグリハ(王舎城)のち()34。肥沃な土地。鉄鉱床→鉄器文化
- ・ B.C.4世紀のナンダ朝❖b、その後のマウリア朝アショーカ王の時代にインド全域を支配。
- ❖b---紀元前4世紀北部インドの王朝。低カースト出身の王朝として旧来の身分秩序を破壊。
- ()35国---16大国のなかの強国のひとつ。マガダ国とガンジス流域の覇権を争う。
- ・首都シュラーヴァステイ(舎衛城)で、領域内にシャーキャ族が居住。
- ・祇園精舎寺院に関わる説話。釈迦❖cが長くここで過ごし、説法を行う。
- ・B.C.7~4世紀、「ウパニシャッド」(奥義書)形成⇒「()36一如」
- 梵--ブラフマン。[]37の原理、根源。我--アートマン。[]38の本質、根源。
- ・B.C.6世紀、仏教と ジャイナ教=ヴァルダマーナ❖d=B.C.549~477ごろ=による成立
- ❖c---()39 B.C.566年~486年ごろ シナ=チベット語族の()40族の王子。
- 本名()41=シッダールタ。ルンビニーで生まれる。現()42領。
- 「人は生まれによって卑しい人となるのではない。[]43によって、人は卑しい人ともなり、バラモンともなる。」（「ブッタのことば」より）⇒バラモン教の身分差別を否定。
- ❖d---マハーヴィーラ(偉大な勇者)。マガダ国のクシャトリアの生まれ。30歳で出家し、苦行と瞑想の末に真理を悟って勝利者=[]44となる。ヴェーダの権威、カースト制を否定。



インダス文明



印章



モエンジョ=ダロ

・色 ・川 ・馬 ・流路 ・戦車 ・梵我 ・印章 ・解説 ・仏陀 ・沐浴場 ・王宮王墓 ・十六大国
 ・リンガ ・インドラ ・インダス ・バラモン ・ガンジス ・カイバル ・ネパール ・カースト ・アーリア
 ・コーサラ ・ガウタマ ・アラビア ・シャーキャ(2) ・ジャーティ ・ヴァイシャ ・アチュート ・ハリジャン
 ・シュードラ ・パキスタン ・クシャトリア ・シナ=チベット ・ヒュダस्पス ・リグ=ヴェーダ ・サンスクリット